

弦楽合奏

あなたに贈るコンサート

区民センターマチネシリーズ

合奏団の団員が企画構成し、毎回趣向をこらしたテーマでお届けする弦楽合奏のコンサートです。ファミリー対象のコンサートは未就学児もご入場いただけます。

5.21 |土、8.27 |土、10.22 |土、11.5 |土

2017年 2.4 |土 各14:00開演

場 所：各区民センター
(5月 北区、8月 西区、10月 東灘区、11月 北神、2月 灘区)
料 金：一般／前売 1,300円(当日 1,500円／学生券なし／自由席)
ファミリー対象のコンサートは中学生以下 500円(3歳未満無料)

ニューイヤーコンサート

わがまちコンサートピフレ

演奏家として将来有望な子ども達との共演や団員から選ばれたソリストによるヴィヴァルディの「四季」の演奏など、新年に因んだ楽しい企画をご用意しております。

2017年 1.9 |月・祝 14:00開演

場 所：新長田ピフレホール
料 金：一般／前売 1,300円(当日 1,500円／学生券なし／自由席)

弦楽四重奏・弦楽五重奏

海のコンサート

年間を通じたテーマで耳に馴染んだなつかしい曲や室内楽の名曲を、弦楽四重奏、弦楽五重奏で解説を交えながらお楽しみいただくコンサートです。

4.15 |金、7.15 |金、9.16 |金、12.16 |金

2017年 1.20 |金、3.24 |金 各14:00開演

場 所：舞子ビラ神戸 あじさいホール
料 金：一般／前売 1,300円(当日 1,500円／学生券なし／自由席)

- チケットは各公演の約2ヶ月前からの販売となります。詳細は各演奏会のチラシでご確認ください。
- 学生前売券は神戸文化ホールプレイガイドのみの取り扱いになります。購入時に学生証をご呈示下さい。
- 就学前のお子様はご遠慮下さい。
- やむを得ず、出演者、プログラムが変更となる場合があります。
- 「神戸音楽友の会」(年会費1万円)会員の方は、無料でご鑑賞いただけます。

主催：(公財)神戸市演奏協会・神戸市・(公財)神戸市民文化振興財団 神戸文化ホール
お問い合わせ：(公財)神戸市演奏協会 ☎078-361-7241 <http://www.kobe-ensou.jp/> [f/kobeensou](https://www.facebook.com/kobeensou)
＊平成28年度より(公財)神戸市演奏協会は(公財)神戸市民文化振興財団と合併します。

夏のセレナーデ 星空コンサート

真夏の夜に涼やかな弦楽合奏の音色をお届けするコンサートです。新進気鋭の若手演奏家をソリストとしてお招きし、協奏曲をお楽しみいただけます。

8.6 |土 16:00開演

場 所：舞子ビラ神戸 あじさいホール
料 金：一般／前売 1,800円(当日 2,000円／学生券なし／自由席)

レクイエムの夕べ

阪神淡路大震災の犠牲者を弔うために毎年G.フォーレのレクイエムを中心としたプログラムを神戸市混声合唱団と合同演奏しております。

2017年 1.17 |火 18:30開演

場 所：神戸文化ホール 中ホール
料 金：一般／前売 900円(当日 1,000円／学生券なし／自由席)

ふきのとうホール コン서트シリーズ

神戸で熟成・洗練された音楽を北海道の皆様へ定期的にお届けする依頼公演です。

6.11 |土、8.11 |木・祝、13 |土、11.30 |水
各16:00開演(11月は19:00)

場 所：六花亭・札幌本店 ふきのとうホール
料 金：一般／前売 4,000円(学生券なし／指定席)

わがまちコンサートピフレ

新長田のピフレホールで行われる弦楽四重奏・弦楽五重奏のコンサートです。団員による季節に合わせた企画を解説付きでお届けしています。

4.22 |金、10.14 |金 各14:00開演

場 所：新長田ピフレホール
料 金：一般／前売 1,300円(当日 1,500円／学生券なし／自由席)

入場券販売場所

神戸文化ホールプレイガイド
078-351-3349
ローソンチケット
0570-084-005

Kobe City Chamber Orchestra

35th Season Program

2016

神戸市室内合奏団

2016年度

定期演奏会

シーズン・プログラム



時流を読む者
― 正統から独創を築き上げた人々 ―



＜音楽監督ご挨拶＞

神戸市室内合奏団音楽監督

岡山 潔

Kobe City Chamber Orchestra Music Director

Kiyoshi Okayama



芸術のどの分野でも、秀でた人
たち、後世に名を遺した人たちは
皆、過去の文化遺産を礎に、時代
の変化とともに変わってゆく様式
感や美意識に対して鋭い嗅覚を
持っていました。芸術を取り巻く
環境が導く未来も視野に入れて、
才能という名の水先案内人が指し
示す方向に向かい、強い信念を伴
侶として、新しい世界を求めて
いったのです。

2016年度の定期演奏会シー
ズン・プログラムの選曲にあたり、
カール・フィリップ・エマニュエル・

バッハの存在が、彼以後の音楽史
の展開に大きな鍵を握ることを念
頭に置きました。

父の大バッハから、音楽史上最
高の教育を受け、同時に、父とは
全く違う音楽の道を拓いて行った
エマニュエルが、ヨーロッパの同
時代人とその後の音楽の方向に与
えた影響の大きさは、近年研究が
進むにつれ、ますますくっきりと
浮かび上がってきています。

オーストリア大使として、ベル
リンに赴任したファン・スヴィーテ
ン男爵が当地で収集した大バッハ

やエマニュエルの楽譜がヴィーン
に持ち帰られ、ヴィーン古典派の
大家たち、ハイドン、モーツァル
ト、ベートーヴェンに与えた影響
が、その後の音楽家たちに受け継
がれなかったはずがありません。

後年、シューマンがヴィーンで
発見したシューベルトの「大ハ長
調交響曲」から、独自のロマン派
交響曲を書き上げる勇気を得た例
を、ヴィーン経由のエマニュエル
継承のルートとすれば、他方、エ
マニュエルが没した地、ハンブル
クに生まれ、エマニュエルが宮廷

チェンバロ奏者として活躍したベ
ルリンで、彼の弟子ファッシュに
師事していたツェルターに教えを
受けたメンデルスゾーンが、長じ
てから才能のすべてを注ぎ込んだ
ライブツィヒを、もうひとつのルー
トと考えることが出来ます。この
ルートは、ライブツィヒに、百年
ぶりにバッハ伝統を復活させるこ
ともなるのです。

バッハ一家とメンデルスゾーン
／イツィヒ（メンデルスゾーンの母
方）一族のつながりが、私たちが
想像する以上に、この時代の音楽

家たちを結ぶ地下の水脈のように
働いていることも、私たちの興味
をいやがうえにも掻き立てます。

エマニュエルが、父から受けた
教育がとても実践的だったことを
書き残していますが、演奏という
実践の場で、私たちが日ごろ享受
している音楽の遺産がどのように
創り上げられていったのかを、演
奏者と聴き手の双方が実感できる
機会として、神戸市室内合奏団の
定期演奏会を楽しんでいただけれ
ば、と思います。

2016

6.9 木 Thu.
19:00

第135回 定期公演

神戸文化ホール 中ホール

Kobe Bunka Hall Medium Hall

大樹から芽吹いた新しい個性

エマニュエルの切り拓いたもの

1. J.S. バッハ Johann Sebastian Bach
管弦楽組曲 第1番 ハ長調 BWV1066
2. C.Ph.E. バッハ Carl Philipp Emanuel Bach
フルート協奏曲 ニ短調 Wq. 22／H.425
3. C.Ph.E. バッハ Carl Philipp Emanuel Bach
シンフォニア ト長調 Wq.182-1／H.657
4. J.S. バッハ Johann Sebastian Bach
ブランデンブルク協奏曲 第5番 ニ長調 BWV1050

◎フルート：佐久間由美子 Yumiko Sakuma

◎ヴァイオリン：白井 圭 Kei Shirai

◎チェンバロ：栞形亜樹子 Akiko Kuwagata



10.1 土 Sat.
14:00

第136回 定期公演

神戸新聞 松方ホール

Kobe Shimbun Matsukata Hall

戦争と弾圧

ベンジャミン・ブリテン没後40年 メニューヒン生誕100年

1. B. ブリテン Benjamin Britten
弦楽の為のエレジー
2. A. パヌフニク Andrzej Panufnik
ヴァイオリン協奏曲 (1971年、メニューヒンの委嘱作品)
3. F. メンデルスゾーン＝バルトルディ Felix Mendelssohn Bartholdy
シンフォニア第1番 ハ長調 NWV N1
4. B. ブリテン Benjamin Britten
フランク・ブリッジの主題による変奏曲 op.10

◎指揮：リューディガー・ボーン Rüdiger Bohn

◎ヴァイオリン：アレクサンダー・シトコヴェツキー Alexander Sitkovetsky



© Susanne Dresner

11.29 火 Tue.
19:00

第137回 定期公演

神戸文化ホール 中ホール

Kobe Bunka Hall Medium Hall

祝典のセレナーデ

ザルツブルク、晴れの舞台の彩

1. W.A. モーツァルト Wolfgang Amadeus Mozart
セレナーデ 第13番 ト長調 K.525
「アイネ クライネ ナハトムジーク」
2. セレナーデ 第7番 ニ長調 K.250 (248^b)
「ハフナー」 ヴァイオリン：ライナー・ホーネック Rainer Honeck

◎客演コンサートマスター：ライナー・ホーネック Rainer Honeck



2017

3.9 木 Thu.
19:00

第138回 定期公演

神戸新聞 松方ホール

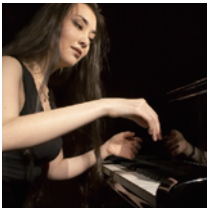
Kobe Shimbun Matsukata Hall

「春」、ロマン派交響曲の誕生

1. R. シューマン Robert Schumann
ト短調 交響曲 WoO 29 (ツヴィッカウ交響曲)
2. W.A. モーツァルト Wolfgang Amadeus Mozart
ピアノ協奏曲 第17番 ト長調 K.453
3. R. シューマン Robert Schumann
交響曲 第1番 変ロ長調 op.38 「春」

◎指揮：石川星太郎 Seitaro Ishikawa

◎ピアノ：ソフィー＝真由子・フェッター Sophie-Mayuko Vetter



© Wilhelm Brugg

紀尾井ホール

Kioi Hall

神戸市室内合奏団

1981年、神戸市によって設立された

神戸市室内合奏団は、実力派の弦楽器

奏者たちによって組織され、神戸、大

阪、東京などを中心に、質の高いアン

サンブル活動を30数年に亘って展開し

ている。弦楽合奏を主体としながらも、

管楽器群を加えた室内管弦楽団として

の活動も活発で、バロックから近現代

までの幅広い演奏レパートリーのほか、

埋もれた興味深い作品も意欲的に取り

上げてきた。また、定期演奏会以外に
もクラシック音楽普及のための様々な
公演活動を精力的に行っている。

1998年、巨匠故ゲルハルト・ボッセ

を音楽監督に迎えてからの14年間で、

演奏能力並びに芸術的水準は飛躍的な

発展を遂げ、日本を代表する室内合奏

団へと成長した。毎年のシーズンプロ

グラムは充実した内容の魅力あふれる

選曲で各方面からの注目を集め、説得

力ある演奏は高い評価を受けている。

内外の第一線で活躍するソリストたち

との共演も多く、2011年3月の定期演
奏会でのボッセ指揮によるJ.S. バッハ
「ブランデンブルク協奏曲全6曲」の名
演はCDとして、2011年6月のメンデル
スゾーン交響曲第3番「スコットランド」
他がLPとしてリリースされている。

また、2011年9月にはドイツのヴェ
ストファーレンクラシックスからの招
聘を受けてドイツ公演を行い、大成功
を収めている。

2013年度からは、日本のアンサン
ブル界を牽引する岡山潔が音楽監督に就

任し、ボッセ前音楽監督の高い理念を
引き継ぎ、合奏団のさらなる音楽的発
展を目指して、新たな活動を展開して
いる。

入場料 (全席自由)

一般／前売

2,700 円 (当日 3,000 円)

学生 (大学生以下)

1,000 円 (前売・当日 共)